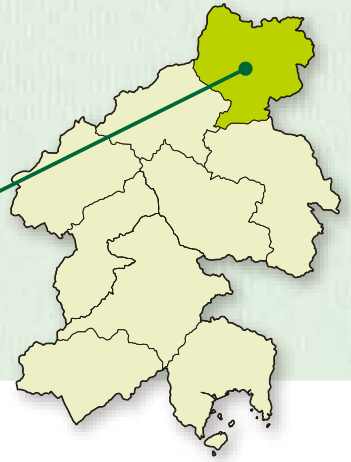
7 豊栄地域



1 地域の概要

豊栄地域は、東広島市の最北端に位置し、県内主要河川の源流域に当たり、オオサンショウウオ等の生息地としても知られるなど豊かな自然に恵まれた地域です。歴史的にも古くから栄えていたことを示すように、乃美や安宿といった古代以来の地名や数多くの遺跡が発見されています。備北・備後・安芸地域の接点となる広島県の中央に位置することから、古くから交通の要衝となっているほか、農業地帯が広がっています。

北は三次市、東は世羅町、三原市、西は安芸高田市に隣接しており、国道375号が地域を南北に縦断しています。鍛冶屋地区周辺に商業施設などが密集しており、地域の拠点となっています。周囲を山林に取り囲まれた田園風景の中に集落が点在し、豊かな自然環境の中で、農業を中心に体験型の農園及び牧場などが営まれています。

また、旧豊栄町においては、総合計画のまちづくり像として、「豊かな自然に調和した活力あるまちづくりをめざして」を掲げ、「活力にみちた快適なまちづくり」、「新しい豊かさを求めたまちづくり」、「特色ある教育・文化のまちづくり」を進めてきました。

2 まちづくりにおける現状と課題

人口は昭和22（1947）年の9,315人をピークとして、減少傾向が続き、現在は、約2,800人となっています。

牧場や体験型の農園など、特徴的な観光資源があるほか、オオサンショウウオやエヒメアヤメ、板鍋山や天神嶽など自然に親しむ取組みが学校や地域で活発に行われています。また、地域の活性化に向け、商工会を主体としたマルシェの開催による地域内外の交流や、新たな観光資源の開発など、民間事業者主体のまちづくりの取組みや、ジビエ※1や地鶏などのブランド化の取組みが進められています。

一方、人口の減少、高齢化、空き家の増加が続いています。また、若者に魅力的な雇用の場が少なく、若い世代が流出し、地域活動の担い手不足や地域の支え合いの力が弱まっていることや、農業の担い手不足、有害鳥獣による農作物への被害等が課題となっています。

※1 ジビエ：狩猟で得た自然の野生鳥獣の食肉。

3 まちづくりビジョン

(1) 将来像

豊かな自然の中でゆとりある暮らしが楽しめる
体験・交流・定住のまち

(2) 主要な施策の方向性

本地域においては、民間事業者の活発な活動との連携や豊かな自然環境を活かし、地域の担い手となる若者世代にとって魅力的な働く場の創出に取り組むことや、にぎわいのある地域として地域活力を向上させるために、豊かな自然や特産品といった地域資源を活用した観光振興など、地域内の経済を循環させることで、市内外の多世代の交流と経済の活性化を図ることが必要です。また、空き家の利活用の促進のほか、高等学校までの教育機関が所在する環境を活用し、体験・交流を通じて定住につながるよう、安心して豊かに暮らしていける生活環境の整備や、子育て・教育環境の充実に取り組んでいくことが必要です。

基本計画に掲げる施策とともに本地域で推進していく主な施策

仕事づくり

項目

施策の方向性

産業イノベーション※1の創出

- 企業等へのAI※2/IoT※3の導入支援とともに、恵まれた自然環境を活かした新たなビジネスの創出を図ります。

農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化

- 法人間の連携促進等により、集落法人の経営高度化を支援し、優良農地の保全を図るとともに、有害獣処理加工施設を活用したジビエ※4加工品や食鳥処理施設を活用した東広島こい地鶏のブランド力向上と酪農を中核とした6次産業化を促進します。
- 若手農業者等の多様な担い手の取組みに対する支援を進めるとともに、「農」のあるライフスタイルの実現を推進します。
- 賀茂バイオマスセンターを活用した林業の振興を図ります。

地域資源を活かした観光の振興

- 民泊やコテージなどを活用した滞在型観光や、どまんなか豊栄ヘソまつりをはじめ、自然資源を活用した取組み（エコミュージアム）、板鍋山、天神嶽、オオサンショウウオなど、地域資源を活かしたイベントや交流事業を推進します。

地鶏の養鶏場

どまんなか豊栄ヘソまつり

暮らしづくり

項目

施策の方向性

暮らしを支える拠点地区の充実

- 鍛冶屋地区において、医療、福祉、子育て、商業、文化、交流等の生活利便施設の維持・充実を図るとともに、豊かな自然環境の中で、ゆとりある空間を活かした良好な住環境を形成します。
- 「豊栄プロジェクト」による官民学等の連携・協働により、魅力ある拠点の形成を図ります。
- 空き家の有効活用等により、居住環境の向上を図ります。
- 拠点地区における公共施設の再編を図るため、豊栄支所の機能再編を推進します。

安全で円滑な生活交通の充実

- 豊栄そよかぜ号の運行など、市民生活を支える移動手段の確保・活性化を図ります。
- 身近な交通道路網となる国道等の整備を推進します。

多文化共生と国際化の推進

- 技能実習生等の外国人市民の生活環境の充実を図るとともに、多様な言語・文化等の違いを超えて活動を支援します。

空き家セミナー

豊栄そよかぜ号

※1 イノベーション:経済発展の最も主導的な要因。「新結合」「新機軸」。新たな価値を創造し社会に大きな変 化をもたらす幅広い意味での革新。
※2 AI:Artificial Intelligenceの略。人工的につくられた人間のような知能、ないしはそれをつくる技術。
※3 IoT:Internet of Things の略。モノのインターネット化。様々な「モノ(物)」がインターネットに接続さ れ、情報を交換することにより相互に制御することが可能となる仕組み。
※4 ジビエ:狩猟で得た自然の野生鳥獣の食肉。

人づくり

項目

施策の方向性

乳幼児期における教育・保育の充実

- 乳幼児教育等の子育て支援環境の充実を図ります。

高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践

- 教育の質を高め「生きる力」を育むため、特色ある教育活動の推進、教育環境づくりを進めます。

市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり

- 生涯学び、活躍できる環境として、学習活動の充実、芸術文化活動の活性化、地域単位のスポーツの普及を進めます。
- 大学や試験研究機関等との連携の充実を図ります。
- 乃美遺跡群やエヒメアヤメ、オオサンショウウオなど郷土の歴史や貴重な動植物の保存と活用を推進します。
- 中山間地域（福富地域、豊栄地域及び河内地域）にある博物館等が広島大学と連携し、1つの博物館のように機能するよう、体制の強化を図ります。

オオサンショウウオ

活力づくり

項目

施策の方向性

多様性豊かな市民の力が輝くまちづくり

- 自然豊かな環境を活かし、創業・起業と連動した移住・定住の促進とともに、交流人口の拡大を図ります。
- 移住・定住に係る情報発信力の強化、コーディネート機能の向上を図ります。
- 県立賀茂北高等学校と地域との連携による、地域の活性化の支援を図ります。
- 国道375号等の整備促進も踏まえ、沿道における土地利用を促進し、地域の活性化を図ります。

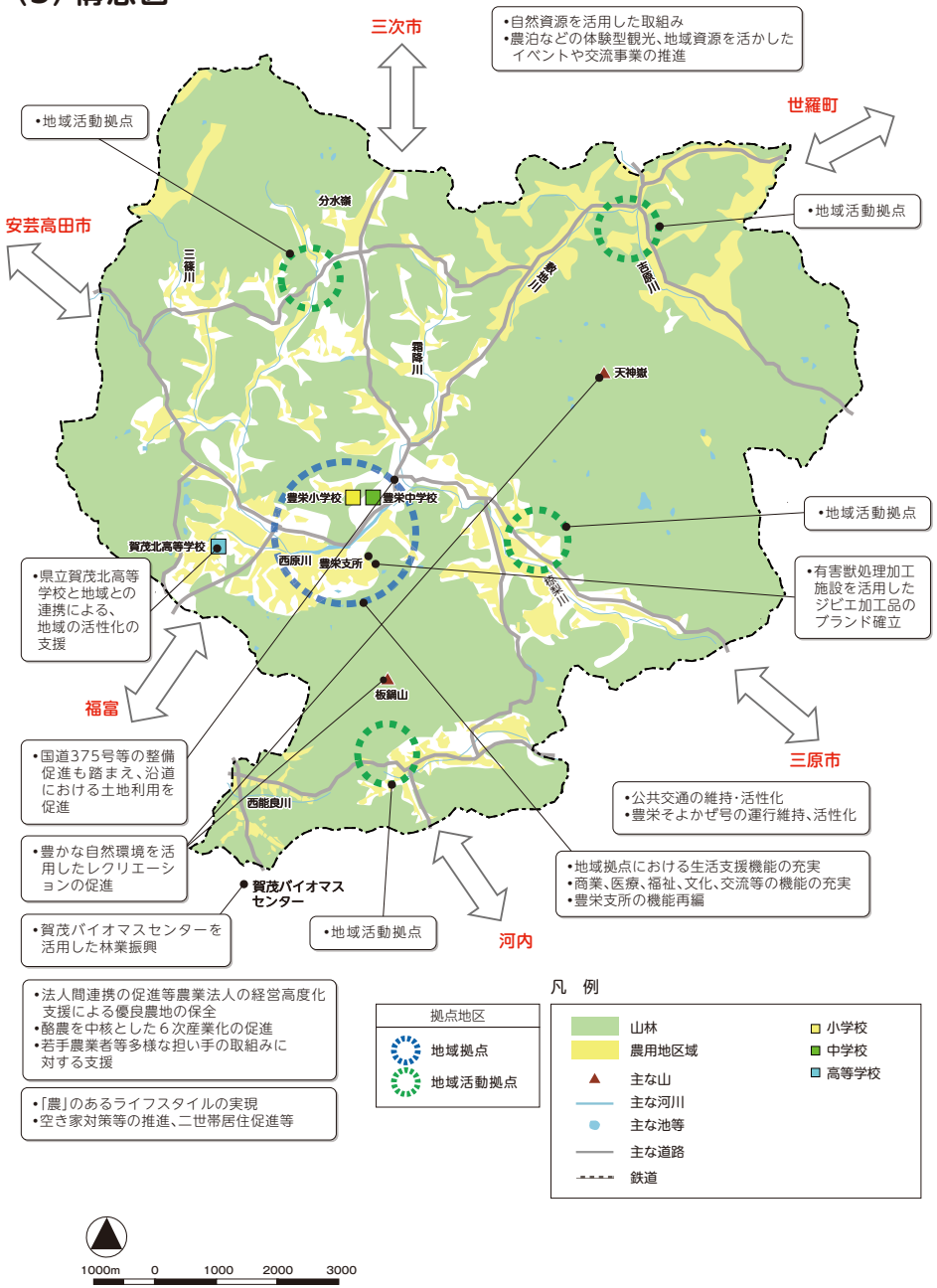
交通ネットワークの強化

- 国道375号等の整備を促進し、交通ネットワークの充実を図ります。
- バス等の利用を促進し、サービスの維持・活性化を図ります。

地域体験ツアー 酪農体験

安心づくり

項目
施策の方向性
災害に強い地域づくりの推進
●椋梨川などの河川改修・河川維持の促進や、ソフト対策等の防災・減災対策を推進します。
健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現
●健康維持や介護予防のための通いの場や地域サロンの充実を図ります。
共に支え合い誰もが安心して暮らせる地域社会の実現
●地域において、気軽な交流の場、障がいの有無や年齢等にかかわらず、全ての市民が集える場づくりを進めます。
安心して子どもを産み育てられる環境づくり
●子育て支援拠点において、相談支援などのサービスの充実を図ります。

いきいき百歳体操

(3) 構想図